

## 第4章 各施設の現状と課題

### 1 市民文化系施設

市民文化系施設は、公民館、市民センター、市民会館など、市民の皆さんが様々な活動を行う場を提供するものです。大きな役割としては、いわゆる「貸館」、つまり部屋を貸し出す機能が代表的です。市民文化系施設の一覧を表4-1-1に示します。

表4-1-1：市民文化系施設一覧

施設名称	棟数	建築年	延床面積	地区
○公民館				
南朝霞公民館	1	昭和52年	1,333 m <sup>2</sup>	南
北朝霞公民館	2	昭和51年	709 m <sup>2</sup>	北
東朝霞公民館	1	昭和55年	1,357 m <sup>2</sup>	東
内間木公民館	1	昭和58年	1,296 m <sup>2</sup>	北
西朝霞公民館	1	昭和59年	1,281 m <sup>2</sup>	西
中央公民館	1	昭和59年	2,410 m <sup>2</sup>	南
○市民センター				
朝志ヶ丘市民センター	1	平成6年	238 m <sup>2</sup>	北
弁財市民センター	2	平成2年	836 m <sup>2</sup>	西
宮戸市民センター	1	平成8年	948 m <sup>2</sup>	北
栄町市民センター	1	平成8年	928 m <sup>2</sup>	南
仲町市民センター	1	平成9年	697 m <sup>2</sup>	東
溝沼市民センター	1	平成9年	921 m <sup>2</sup>	南
根岸台市民センター	1	平成18年	1,510 m <sup>2</sup>	東
膝折市民センター	1	平成21年	1,812 m <sup>2</sup>	南
○その他				
コミュニティセンター	(1)	昭和59年	1,634 m <sup>2</sup>	南
市民会館	2	昭和51年	6,958 m <sup>2</sup>	南
市民活動支援ステーション	(1)	(賃貸)	(36 m <sup>2</sup> )	東

注記：建築年は最も古い棟のものを示しています。

複合施設ではそれぞれの施設部分の床面積を表示しています。

延床面積は、端数処理の都合で合計がほかの表と一致しない場合があります。

棟数の欄が ( ) 書きの施設は、賃貸もしくは他の施設と複合化されています。

参考 公民館・コミュニティセンター・市民センターの違い

公民館は、社会教育法に定められた社会教育施設で、実際の生活に即する教育や文化に関する各種の事業を行っています。コミュニティセンターは、社会教育よりも少し対象範囲が広く、市民の相互交流や文化の向上等を目的として設置されています。一方、市民センターは、市民の会議や集会などに目的を絞って設置されています。

○建築年別延床面積

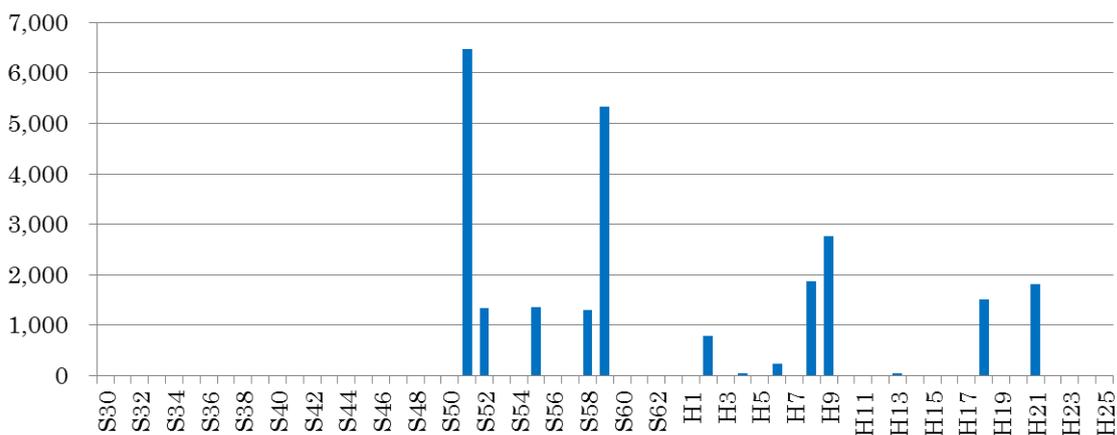


図 4-1-1：市民文化系施設 建築年別延床面積 (単位：㎡)

市民文化系施設は、市民会館や公民館などで、昭和50年代に整備された施設が比較的多いことから、築年数が30年を超えて老朽化した建物は42.1%を占めています。一方で市民センターは近年整備されたものが多く、築年数が20年以下のものも33.2%あり、整備年度が比較的分散されているのが特徴です。

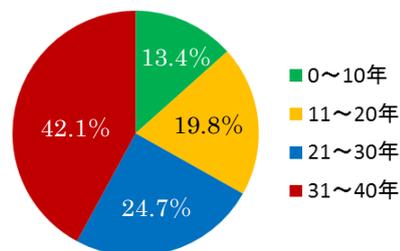


図 4-1-2：市民文化系施設 築年数別床面積割合

耐震強度については、旧耐震基準の公民館（北・南・東）について耐震診断を実施し、強度不足と診断された南・東については耐震改修工事を完了し、現在ではすべての施設で耐震強度が確保された状態になっています。

なお、これらの数値に賃貸物件（建物を市で保有していない施設）は含まれていません。

### ○利用人数の推移

年間利用者数の推移を図 4-1-3 に示します。公民館（コミュニティセンターを含む）や市民センターの利用者数はほぼ横ばいで推移しています。

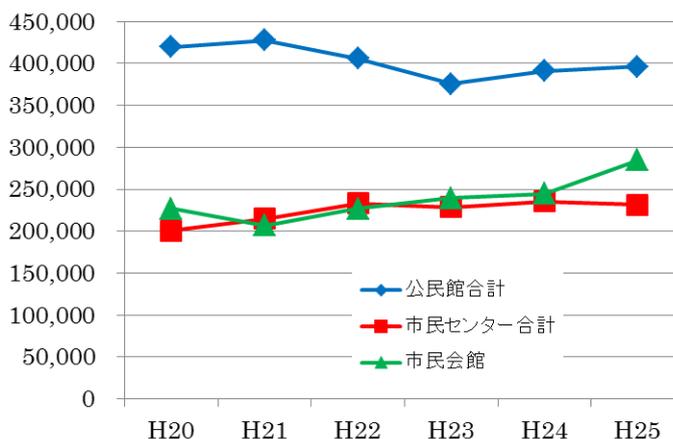


図 4-1-3：市民文化系施設  
年間利用者数の推移（単位：人）

### ○維持費用の比較

施設を運営していく上で必要な費用のうち、人件費をのぞいた維持費用の大まかな内訳を図 4-1-4 に示します。これによれば、電気・ガス・上下水道などの光熱水費が 35.8% で最も割合が高くなっています。建物管理費には、清掃業務を含む施設もあるため、この部分は参考としてご覧ください。警備費は、ほとんどの施設が機械警備ですが、警備員が常駐している施設もあります。

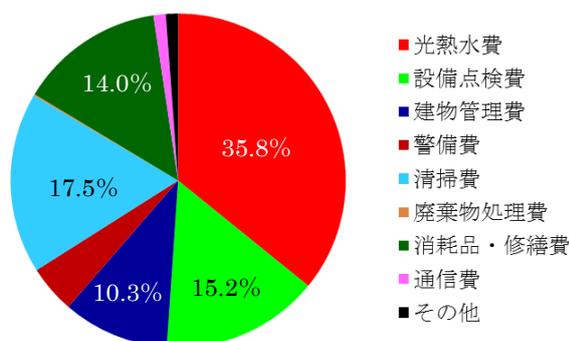


図 4-1-4：維持費用の性質別内訳

次に、各施設ごとの維持費用の比較を図 4-1-5 に、延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりの維持費用の比較を図 4-1-6 に、利用者 1 人あたりの維持費用の比較を図 4-1-7 に、それぞれ示します。

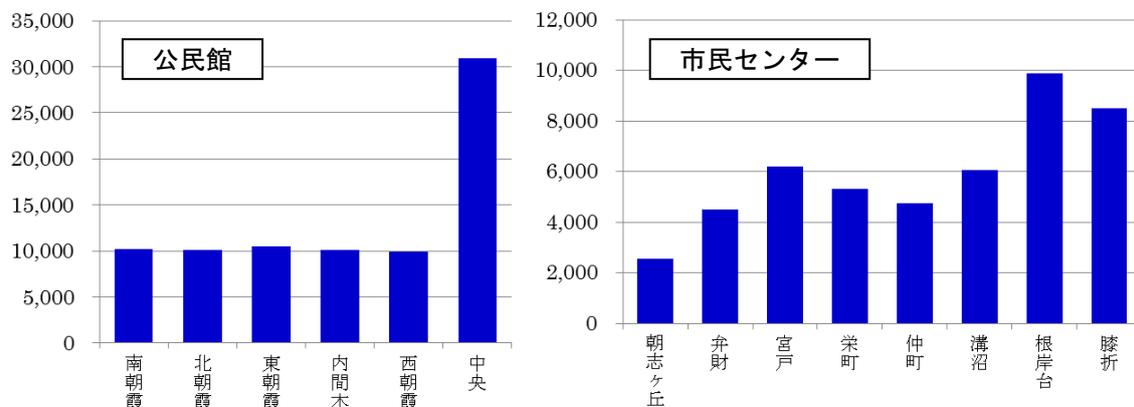


図 4-1-5：各施設ごとの維持費用比較（単位：千円）

(注記：市民会館は 73,195 千円/年と高額であるためグラフから除外)

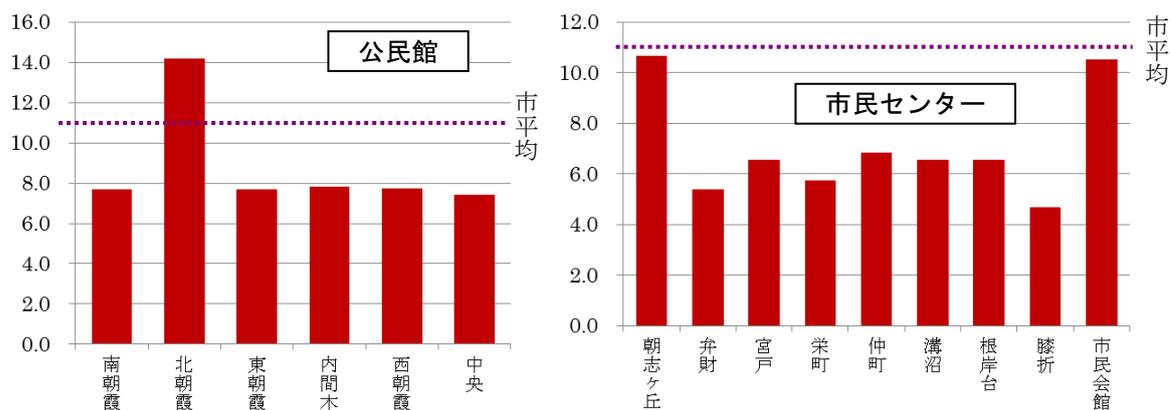


図 4-1-6：延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりの維持費用比較 (単位：千円)

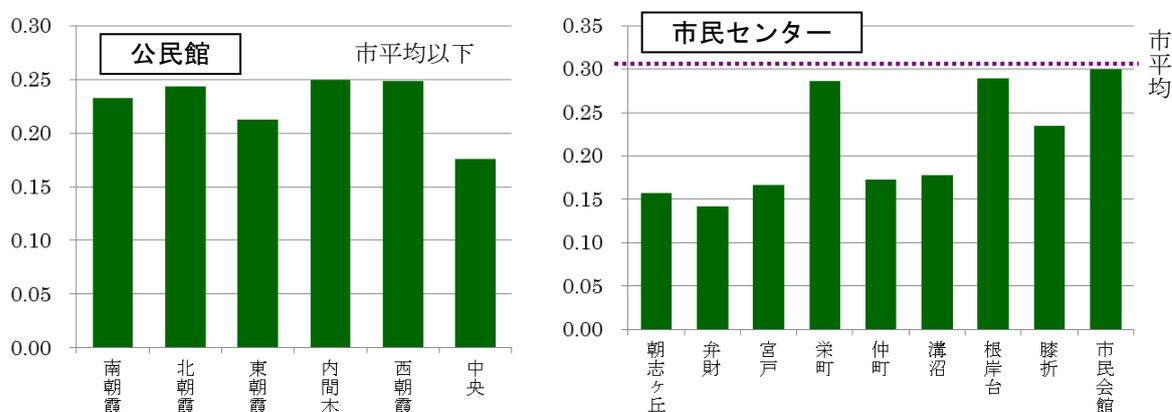


図 4-1-7：利用者 1 人あたりの維持費用比較 (単位：千円)

市民会館や中央公民館は大きな施設ですが、延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりや利用者 1 人あたりの維持費用で見ると、他の施設と大差なく、一定の効率性を保って運営できているといえます。公民館に比べて市民センターは全般に維持費用が低めになっていますが、これは市民センターが貸館にほぼ特化しているのにくらべ、公民館は様々な生涯学習にかかわる事業を自ら展開しているという違いが反映されています。

### ○全体の課題

市民文化系施設のうち、公民館と市民会館については、整備が比較的早かったこともあり、築年数が 30 年を超えるものが多く、全体に老朽化が進んでいます。公民館については、耐震改修工事などと同時に大規模改修工事を行ったところもありますが、市民会館については耐震補強、大規模改修ともに現在未施工の状況にあります。特に市民会館のホールは、舞台装置の老朽化が進んでおり、改修や更新が必要な状況にあります。

○位置図

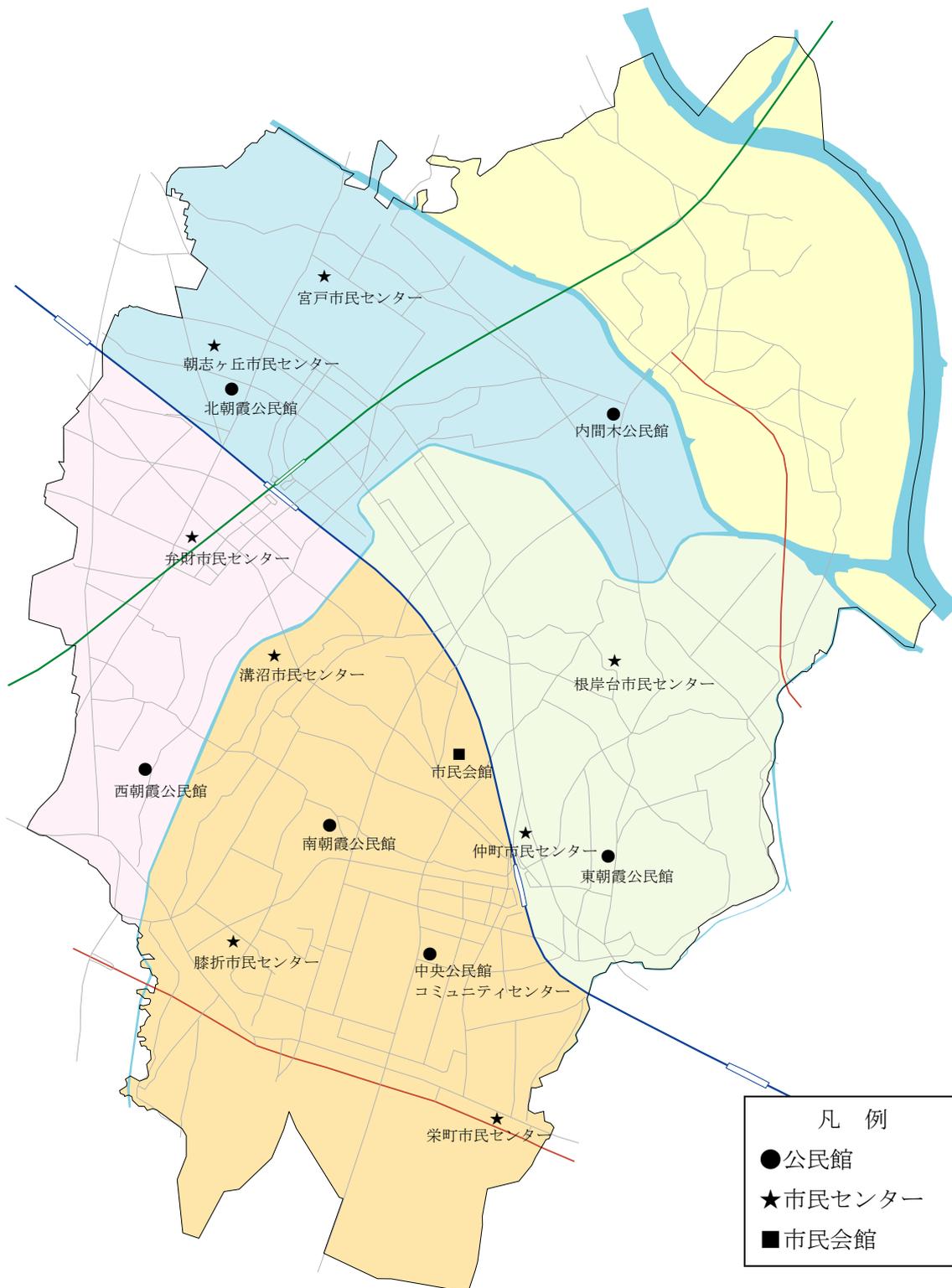


図 4-1-8 : 市民文化系施設の位置図

○各施設の現況

南朝霞公民館					
所在地	溝沼 1-5-24				
施設所管課	中央公民館				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート (RC) 造 地上 3 階、地下なし			
	延床面積	1,332.98 m <sup>2</sup>			
	建築年	昭和 52 (1977) 年			
	耐震性能	耐震改修工事済 (H23 年度)			
施設の概要	南地区の公民館として単独で設置されています。				
設備など	駐車場 28 台、駐輪場あり、エレベータあり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	2,587 千円	設備点検費	1,308 千円	
	建物管理費	1,730 千円	警備費	277 千円	
	清掃費	2,527 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	1,526 千円	通信費	155 千円	
	その他	118 千円	合計	10,228 千円	
主な部屋の 利用状況	講堂 (1 階)	89.4% 16,241 人	談話室 (1 階)	32.8% 1,391 人	
	図書室 (1 階)	4,550 人	実習室 (2 階)	46.5% 3,314 人	
	会議室 (2 階)	57.8% 7,556 人	資料室 (2 階)	41.0% 2,924 人	
	和室 (3 階)	54.1% 1,583 人	視聴覚室 (3 階)	79.9% 6,238 人	
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				
改修工事の状況	平成 23 年度に耐震改修工事と併せて内外装の改修工事を実施しました。				

北朝霞公民館				
所在地		朝志ヶ丘 1-4-1		
施設所管課		中央公民館		
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上 2 階、地下なし		
	延床面積	708.98 m <sup>2</sup>		
	建築年	昭和 51（1976）年		
	耐震性能	耐震診断の結果、耐震強度ありと判定。		
施設の概要		北地区の公民館として単独で設置されています。平成 4 年に図書室が鉄骨（S）造平屋建てで増築されています。		
設備など		駐車場 16 台、駐輪場あり		
主なサービス		施設（部屋等）貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など		
施設維持費用 （年間）	光熱水費	1,925 千円	設備点検費	660 千円
	建物管理費	1,633 千円	警備費	278 千円
	清掃費	2,205 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	2,965 千円	通信費	244 千円
	その他	160 千円	合計	10,070 千円
主な部屋の 利用状況	和室（1 階）	56.0% 4,867 人	実習室（1 階）	63.8% 7,349 人
	談話室（1 階）	57.0% 4,263 人	図書室（1 階）	12,311 人
	会議室（2 階）	69.4% 8,779 人	講堂（2 階）	93.1% 20,353 人
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。			

東朝霞公民館					
所在地	根岸台 6-8-45				
施設所管課	中央公民館				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート (RC) 造 地上 2 階、地下なし			
	延床面積	1,356.84 m <sup>2</sup>			
	建築年	昭和 55 (1980) 年			
	耐震性能	耐震改修工事済 (H22 年度)			
施設の概要	東地区の公民館として単独で設置されています。				
設備など	駐車場 27 台、駐輪場あり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	3,682 千円	設備点検費	575 千円	
	建物管理費	1,472 千円	警備費	278 千円	
	清掃費	2,581 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	1,276 千円	通信費	153 千円	
	その他	445 千円	合計	10,462 千円	
主な部屋の 利用状況	児童室 (1 階)	83.9% 9,028 人	図書室 (1 階)	5,822 人	
	第 1 会議室 (2 階)	71.8% 6,572 人	第 2 会議室 (2 階)	65.7% 5,469 人	
	体育室 (2 階)	93.7% 15,427 人	視聴覚室 (2 階)	86.8% 9,405 人	
	和室 (2 階)	45.3% 3,218 人			
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				
改修工事の状況	平成 22 年度に耐震改修工事と併せて内外装の改修工事を実施しました。				

内間木公民館					
所在地	田島 2-18-47				
施設所管課	中央公民館				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート (RC) 造 地上 2 階、地下なし			
	延床面積	1,295.77 m <sup>2</sup>			
	建築年	昭和 58 (1983) 年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	北地区の公民館として単独で設置されています。昭和 61 年に陶芸窯置場が鉄骨 (S) 造平屋建てで増築されています。				
設備など	駐車場 37 台、駐輪場あり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	2,911 千円	設備点検費	1,111 千円	
	建物管理費	1,466 千円	警備費	278 千円	
	清掃費	2,622 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	1,448 千円	通信費	204 千円	
	その他	81 千円	合計	10,121 千円	
主な部屋の 利用状況	視聴覚室 (1 階)	76.8% 9,646 人	会議室 (2 階)	64.7% 6,476 人	
	和室 (2 階)	36.9% 3,673 人	実習室 (2 階)	51.2% 5,967 人	
	体育室 (2 階)	93.1% 14,878 人	図書室 (1 階)	2,244 人	
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				

西朝霞公民館					
所在地	膝折町 4-19-1				
施設所管課	中央公民館				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート (RC) 造 地上 2 階、地下なし			
	延床面積	1,281.07 m <sup>2</sup>			
	建築年	昭和 59 (1984) 年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	西地区の公民館として単独で設置されています。				
設備など	駐車場 23 台、駐輪場あり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	3,527 千円	設備点検費	990 千円	
	建物管理費	1,472 千円	警備費	278 千円	
	清掃費	2,400 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	974 千円	通信費	149 千円	
	その他	93 千円	合計	9,883 千円	
主な部屋の 利用状況	図書室 (1 階)	4,655 人	実習室 (1 階)	45.9% 4,196 人	
	体育室 (2 階)	95.0% 18,457 人	会議室 (2 階)	55.9% 6,850 人	
	和室 (2 階)	41.4% 2,754 人	視聴覚室 (2 階)	70.1% 7,496 人	
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				

中央公民館・コミュニティセンター					
所在地	青葉台 1-7-1				
施設所管課	中央公民館				
建物	建物概要	鉄骨鉄筋 コンクリート（SRC）造 地上 3 階、地下 1 階			
	延床面積	4,044.47 m <sup>2</sup> （本施設部分）			
	建築年	昭和 59（1984）年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	公民館の中央施設、コミュニティセンターとして設置されており、施設内には女性センターが併設されています。				
設備など	駐車場 43 台、駐輪場あり、エレベータあり				
主なサービス	施設（部屋等）貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 （年間）	光熱水費	11,282 千円	設備点検費	3,039 千円	
	建物管理費	818 千円	警備費	2,444 千円	
	清掃費	9,716 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	2,960 千円	通信費	427 千円	
	その他	215 千円	合計	30,901 千円	
主な部屋の 利用状況	第 1 和室（1 階）	65.6% 4,891 人	第 2 和室（1 階）	64.7% 4,763 人	
	会議室（1 階）	78.9% 9,541 人	実習室（2 階）	32.9% 4,874 人	
	第 1 集会室（2 階）	53.8% 10,440 人	第 2 集会室（2 階）	56.1% 9,357 人	
	展示ギャラリー （1 階）	55.0% 24,314 人	音楽室（2 階）	84.3% 17,944 人	
	美術・工芸室（2 階）	70.7% 9,262 人	レクリエーション ホール（2 階）	92.8% 20,189 人	
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				

朝志ヶ丘市民センター					
所在地	朝志ヶ丘 3-8-16				
施設所管課	地域づくり支援課				
建物	建物概要	鉄骨 (S) 造 地上 3 階、地下なし			
	延床面積	237.89 m <sup>2</sup>			
	建築年	平成 6 (1994) 年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	北地区の市民センターとして設置されており、町内会館を併設しています。				
指定管理者	公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター				
設備など	駐輪場あり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	473 千円	設備点検費	395 千円	
	建物管理費	0 千円	警備費	300 千円	
	清掃費	239 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	1,065 千円	通信費	63 千円	
	その他	0 千円	合計	2,535 千円	
主な部屋の 利用状況	集会室 1 (1 階)	56.2% 5,427 人	集会室 2 (1 階)	42.1% 4,584 人	
	和室 1 (2 階)	40.5% 3,187 人	和室 2 (2 階)	35.2% 2,924 人	
	町内会館 (3 階)				
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				

弁財市民センター					
所在地		西弁財 2-2-3			
施設所管課		地域づくり支援課			
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上3階、地下1階			
	延床面積	836.22 m <sup>2</sup>			
	建築年	平成2（1990）年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要		西地区の市民センターとして設置されており、町内会館、シルバーサロンを併設しています。平成13年に鉄骨（S）造で一部増築されています。			
指定管理者		公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター			
設備など		駐車場4台（軽自動車）、駐輪場あり、エレベータあり			
主なサービス		施設（部屋等）貸出、ロビーの一般開放など			
施設維持費用 （年間）		光熱水費	1,468千円	設備点検費	1,663千円
		建物管理費	0千円	警備費	300千円
		清掃費	265千円	廃棄物処理費	0千円
		消耗品・修繕費	730千円	通信費	79千円
		その他	0千円	合計	4,505千円
主な部屋の 利用状況		ホール（1階）	72.3% 20,200人	和室（2階）	55.8% 4,998人
		会議室（2階）	76.8% 6,605人	町内会館（3階）	
		注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です			

宮戸市民センター					
所在地	宮戸 1-2-60				
施設所管課	地域づくり支援課				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上3階、地下なし			
	延床面積	947.60 m <sup>2</sup>			
	建築年	平成8（1996）年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	北地区の市民センターとして設置されており、町内会館を併設しています。				
指定管理者	公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター				
設備など	駐車場 23 台、駐輪場あり、エレベータあり				
主なサービス	施設（部屋等）貸出、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 （年間）	光熱水費	2,430 千円	設備点検費	2,097 千円	
	建物管理費	0 千円	警備費	250 千円	
	清掃費	266 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	869 千円	通信費	69 千円	
	その他	216 千円	合計	6,197 千円	
主な部屋の 利用状況	ホール（1階）	76.6% 15,128 人	会議室 1（1階）	76.0% 7,500 人	
	会議室 2（2階）	67.3% 5,038 人	和室 A（2階）	44.7% 5,149 人	
	和室 B（2階）	39.1% 4,344 人	町内会館（3階）		
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。				

栄町市民センター					
所在地	栄町 4-4-26				
施設所管課	地域づくり支援課				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート (RC) 造 地上 3 階、地下なし			
	延床面積	927.76 m <sup>2</sup>			
	建築年	平成 8 (1996) 年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	南地区の市民センターとして単独で設置されており、町内会館を併設しています。				
指定管理者	公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター				
設備など	駐車場 5 台、駐輪場あり、エレベータあり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	1,792 千円	設備点検費	2,137 千円	
	建物管理費	0 千円	警備費	300 千円	
	清掃費	212 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	620 千円	通信費	66 千円	
	その他	186 千円	合計	5,313 千円	
主な部屋の 利用状況	ホール (1 階)	70.7% 11,102 人	会議室 (2 階)	49.9% 3,254 人	
	和室 1 (2 階)	39.6% 2,907 人	和室 2 (2 階)	10.5% 1,299 人	
	町内会館 (3 階)				
注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。					

仲町市民センター				
所在地	仲町 1-2-16			
施設所管課	地域づくり支援課			
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上3階、地下なし		
	延床面積	696.96 m <sup>2</sup>		
	建築年	平成9（1997）年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要		東地区の市民センターとして設置されており、町内会館を併設しています。		
指定管理者	公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター			
設備など	駐車場5台、駐輪場あり、エレベータあり			
主なサービス	施設（部屋等）貸出、ロビーの一般開放など			
施設維持費用 （年間）	光熱水費	1,629 千円	設備点検費	1,753 千円
	建物管理費	0 千円	警備費	228 千円
	清掃費	199 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	839 千円	通信費	63 千円
	その他	46 千円	合 計	4,757 千円
主な部屋の 利用状況	ホール（1階）	83.8% 13,314 人	会議室（2階）	75.8% 7,307 人
	和室（2階）	52.5% 6,898 人	町内会館（3階）	
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。			



溝沼市民センター					
所在地	大字溝沼 1057-3				
施設所管課	地域づくり支援課				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上3階、地下なし			
	延床面積	920.50 m <sup>2</sup>			
	建築年	平成9（1997）年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	南地区の市民センターとして設置されており、町内会館を併設しています。				
指定管理者	公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター				
設備など	駐車場 40 台、駐輪場あり、エレベータあり				
主なサービス	施設（部屋等）貸出、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 （年間）	光熱水費	1,979 千円	設備点検費	1,945 千円	
	建物管理費	0 千円	警備費	250 千円	
	清掃費	187 千円	廃棄物処理費	0 千円	
	消耗品・修繕費	1,549 千円	通信費	67 千円	
	その他	69 千円	合計	6,046 千円	
主な部屋の 利用状況	ホール（1階）	86.9% 14,225 人	会議室（2階）	66.3% 6,898 人	
	和室1（2階）	63.9% 7,455 人	和室2（2階）	50.5% 5,483 人	
	町内会館（3階）				
注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。					

根岸台市民センター					
所在地		根岸台 2-15-12			
施設所管課		地域づくり支援課			
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上4階、地下なし			
	延床面積	1,509.87 m <sup>2</sup> （本施設部分）			
	建築年	平成 18（2006）年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要		東地区の市民センターとして設置されています。施設内には、ねぎし だいい児童館、シルバーサロン、町内会館が併設されています。			
指定管理者		公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター			
設備など		駐車場 44 台、駐輪場あり、エレベータあり			
主なサービス		施設（部屋等）貸出、ロビーの一般開放など			
施設維持費用 （年間）		光熱水費	4,188 千円	設備点検費	2,669 千円
		建物管理費	0 千円	警備費	350 千円
		清掃費	840 千円	廃棄物処理費	0 千円
		消耗品・修繕費	1,565 千円	通信費	153 千円
		その他	109 千円	合 計	9,874 千円
主な部屋の 利用状況		ホール（1階）	76.1% 17,255 人	第一会議室（1階）	56.6% 7,591 人
		第二会議室（1階）	67.5% 6,112 人	工作室（2階）	22.1% 3,122 人
		町内会集会室（2階）			
		注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数で す。			

膝折市民センター				
所在地	膝折町 1-7-40			
施設所管課	地域づくり支援課			
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上3階、地下なし		
	延床面積	1,812.20 m <sup>2</sup> （本施設部分）		
	建築年	平成 21（2009）年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要	南地区の市民センターとして設置されています。施設内には、ひざおり児童館、シルバーサロン、町内会館が併設されています。			
指定管理者	公益社団法人 朝霞地区シルバー人材センター			
設備など	駐車場 46 台、駐輪場あり、エレベータあり			
主なサービス	施設（部屋等）貸出、ロビーの一般開放など			
施設維持費用 （年間）	光熱水費	4,041 千円	設備点検費	2,644 千円
	建物管理費	0 千円	警備費	271 千円
	清掃費	610 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	591 千円	通信費	184 千円
	その他	143 千円	合計	8,484 千円
主な部屋の 利用状況	ホール（1階）	81.8% 15,093 人	第一会議室（1階）	88.3% 7,817 人
	第二会議室（1階）	79.3% 8,623 人	多目的スタジオ （3階）	
	町内会集会室（3階）			
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。			

市民会館					
所在地	本町 1-26-1				
施設所管課	地域づくり支援課				
建物	建物概要	鉄骨鉄筋コンクリート (SRC) 造 地上 5 階、地下 1 階			
	延床面積	6,958.29 m <sup>2</sup>			
	建築年	昭和 51 (1976) 年			
耐震性能	ホール・会議棟については、耐震診断の結果、耐震強度不足と判定されています。増築棟は新耐震基準の建物です。				
施設の概要	朝霞市の市民会館として単独で設置されています。平成 9 年に鉄骨 (S) 造 2 階建てで増築されています。				
指定管理者	公益財団法人 朝霞市文化・スポーツ振興公社				
設備など	駐車場 124 台、駐輪場あり、エレベータあり				
主なサービス	施設 (部屋等) 貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	28,707 千円	設備点検費	7,866 千円	
	建物管理費	12,222 千円	警備費	3,308 千円	
	清掃費	10,605 千円	廃棄物処理費	288 千円	
	消耗品・修繕費	9,378 千円	通信費	321 千円	
	その他	500 千円	合計	73,195 千円	
主な部屋の 利用状況	ホール (1 階)	54.4% 117,858 人	会議室 2 0 1 (2 階)	38.0% 22,940 人	
	会議室 3 0 1 (3 階)	31.4% 6,965 人	会議室 3 0 2 (3 階)	49.2% 2,654 人	
	会議室 3 0 3 (3 階)	46.2% 3,939 人	会議室 3 0 4 (3 階)	37.6% 5,488 人	
	楽屋 1 ~ 4	計 6,060 人	披露宴室 松・竹・梅	計 14,955 人	
	リハーサル室 (新館 1 階)	74.3% 51,111 人	披露宴室 高砂 (新館 2 階)	37.6% 5,488 人	
注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。					

## 2 社会教育系施設

社会教育系施設は、図書館や博物館に代表されるように、市民の皆さんに学びの場を提供する施設です。社会教育系施設の一覧を表 4-2-1 に示します。なお、図書館については、下表に示したものの以外にも、中央以外の公民館 5 箇所にも図書室が設けられており、図書館と同様の機能があります。また、その他の社会教育系施設としては、旧高橋家住宅や湧水代官水などがあります。

表 4-2-1：社会教育系施設一覧

施設名称	棟数	建築年	延床面積	地区
図書館	1	昭和 62 年	2,769 m <sup>2</sup>	南
図書館北朝霞分館	(1)	平成 11 年	558 m <sup>2</sup>	北
博物館	1	平成 8 年	2,500 m <sup>2</sup>	東
埋蔵文化財センター	2	平成 3 年	453 m <sup>2</sup>	北

注記：建築年は最も古い棟のものを示しています。

複合施設ではそれぞれの施設部分の床面積を表示しています。

延床面積は、端数処理の都合で合計がほかの表と一致しない場合があります。

棟数の欄が ( ) 書きの施設は、賃貸もしくは他の施設と複合化されています。

### ○建築年別延床面積

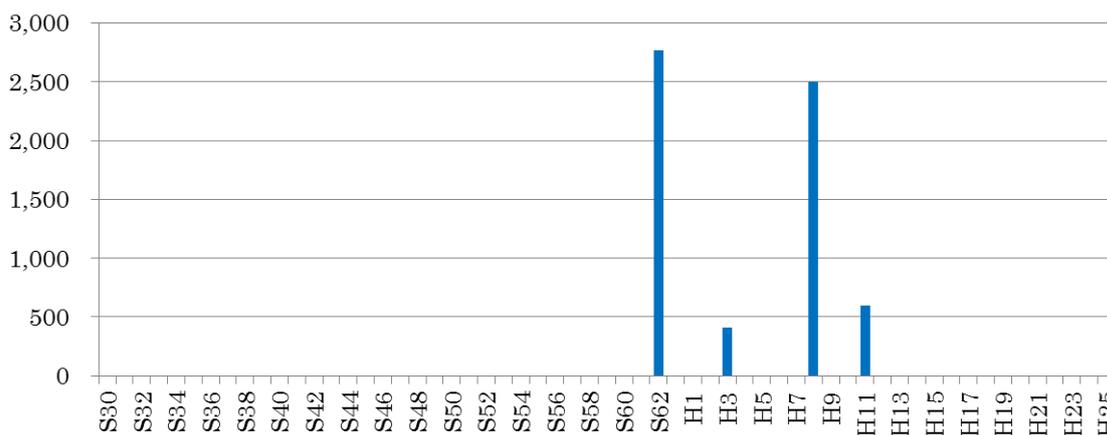


図 4-2-1：社会教育系施設 建築年別延床面積 (単位：m<sup>2</sup>)

社会教育系施設は、図書館と博物館がほとんどを占めており、すべて築30年以内です。また、旧耐震基準の建物はありません。

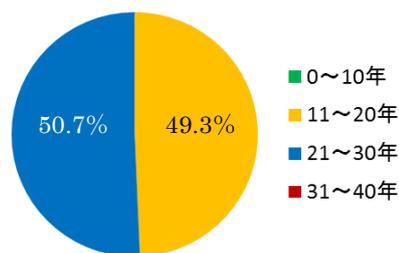


図 4-2-2：社会教育系施設 築年数別床面積割合

### ○利用人数の推移

図書館と博物館の年間利用者数の推移を図 4-2-3 に示します。図書館の利用者数には、各公民館に併設されている図書室の人数を含んでいます。いずれもほぼ横ばいの傾向が続いています。なお、埋蔵文化財センターについては、利用者がかなり限定されることから、図の対象外としました。

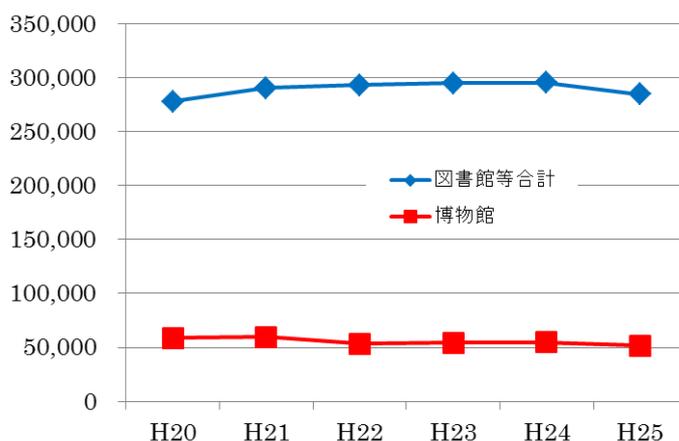


図 4-2-3：社会教育系施設 年間利用者数の推移 (単位：人)

### ○維持費用の比較

社会教育系施設全体での維持費用の内訳を図 4-2-4 に示します。光熱水費と清掃費の割合が高くなっています。

各施設ごとの維持費用を図 4-2-5 に、延床面積 1㎡あたりの維持費用を図 4-2-6 に、利用者 1人あたりの維持費用を図 4-2-6 にそれぞれ示します。なお、埋蔵文化財センターの利用者数はきわめて少数であるため、利用者 1人あたりの比較は対象外としました。

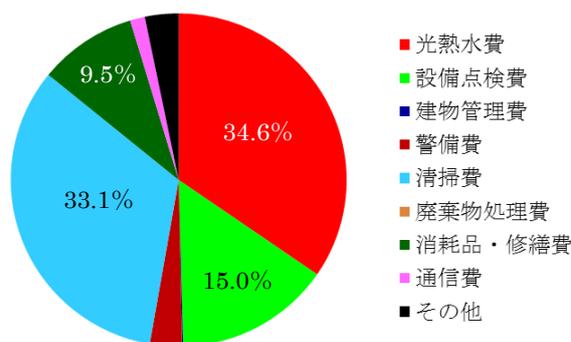


図 4-2-4：維持費用の性質別内訳

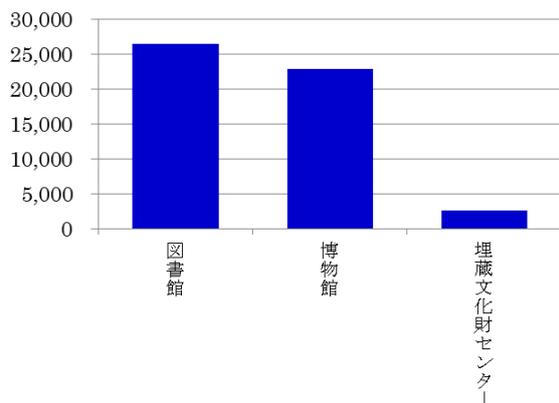


図 4-2-5 : 各施設ごとの維持費用比較  
(単位：千円)

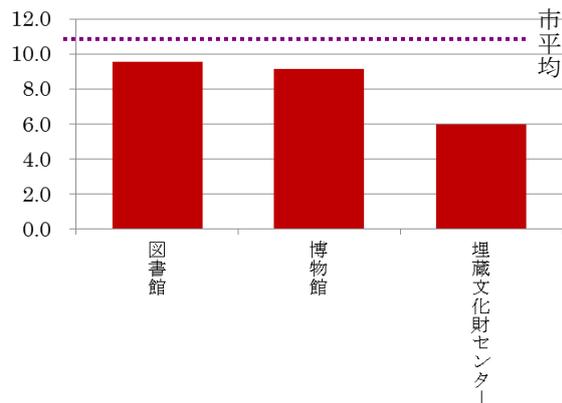


図 4-2-6 : 延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりの維持費用比較 (単位：千円)

図書館の維持費用が比較的高額なように思えますが、そのぶん利用者数が多いため、延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりの維持費用は市平均以下で、利用者 1 人あたりの維持費用では逆に博物館より安価になっています。

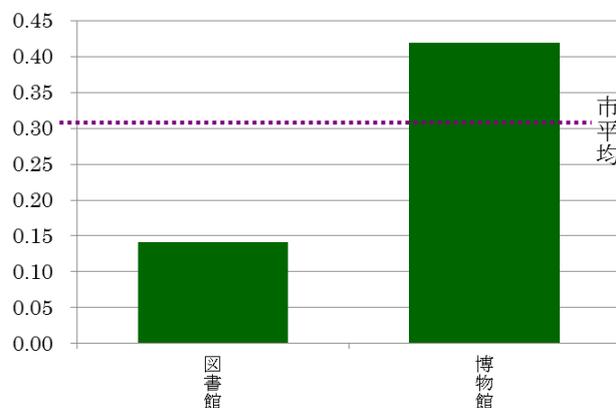


図 4-2-7 : 利用者 1 人あたりの維持費用比較 (単位：千円)

### ○全体の課題

建築年別延床面積の項でも記述しましたが、社会教育系施設は全般に築年数が浅く、現在のところ深刻な老朽化の問題には直面していません。しかし、経年劣化による建物の不具合がみられるほか、建物内には多くの物品を収蔵していることから、これらに影響を与えないように、大規模改修を計画的に行う必要があります。

○位置図

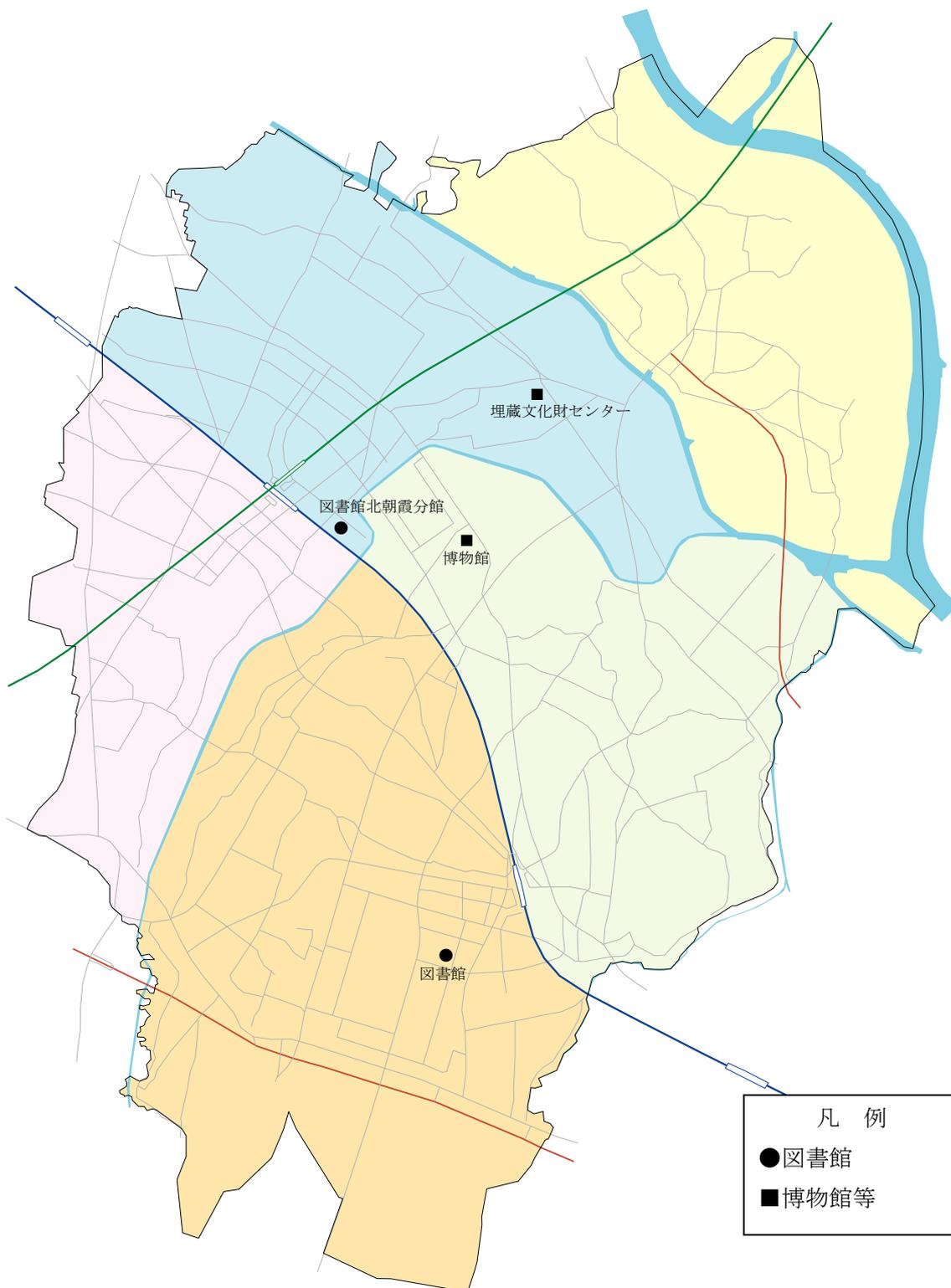
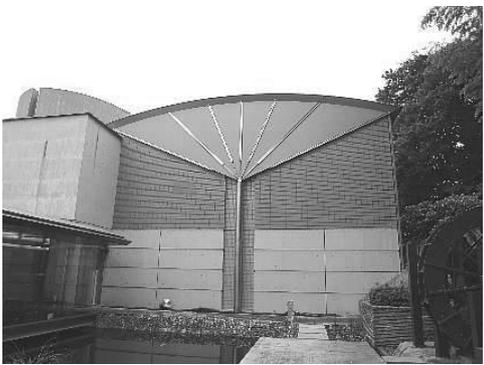


図 4-2-8 : 社会教育系施設の位置図

○各施設の現況

図書館				
所在地		青葉台 1-7-26		
施設所管課		図書館		
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上 2 階、地下 1 階		
	延床面積	2,769.44 m <sup>2</sup>		
	建築年	昭和 62（1987）年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要		朝霞市の図書館として単独で設置されています。		
設備など		駐車場 52 台、駐輪場、エレベータあり		
主なサービス		図書の貸出、レファレンス、主催事業の実施など		
施設維持費用 (年間)	光熱水費	11,445 千円	設備点検費	3,153 千円
	建物管理費	0 千円	警備費	315 千円
	清掃費	9,229 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	1,726 千円	通信費	460 千円
	その他	131 千円	合 計	26,459 千円
主な部屋の 利用状況	視聴覚室（1 階）	50%	会議室（1 階）	18.2%
	応接室（1 階）	3%	集会室（1 階）	
	和室（1 階）		コンピュータ室（1 階）	
	注記：施設貸出対象の部屋は、右方に利用率を示しています。			

図書館北朝霞分館（産業文化センター内に設置）		
所在地	大字浜崎 669-1	
施設所管課	図書館	
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上4階（産文センター内）
	延床面積	558.45 m <sup>2</sup>
	建築年	平成11（1999）年
	耐震性能	新耐震基準の建物です。
		
施設の概要	朝霞市の図書館として産業文化センター内に設置されています。	
設備など	駐車場 75 台（産業文化センター全体）、駐輪場、エレベータあり	
主なサービス	図書の貸出、レファレンス、ビジネス支援、主催事業の実施など	
施設維持費用 （年間）	産業文化センターに含む	
主な部屋	図書館（2階）	書庫（2階）
	多目的室（2階）	

博物館				
所在地		岡 2-7-22		
施設所管課		文化財課		
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート (RC) 造 地上 2 階、地下なし		
	延床面積	2,500.00 m <sup>2</sup>		
	建築年	平成 8 (1996) 年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要		市の博物館として単独で設置されています。		
設備など		駐車場 22 台、駐輪場、エレベータあり		
主なサービス		歴史や文化資料の保存、展示など		
施設維持費用 (年間)	光熱水費	5,863 千円	設備点検費	4,451 千円
	建物管理費	58 千円	警備費	947 千円
	清掃費	8,008 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	1,740 千円	通信費	280 千円
	その他	1,559 千円	合 計	22,906 千円
主な部屋	展示室 (1 階)		ギャラリー (1 階)	
	図書室 (1 階)		講座室 (1 階)	
	体験学習室 (1 階)		事務室 (1 階)	

埋蔵文化財センター				
所在地		大字浜崎 231-2		
施設所管課		文化財課		
建 物	建物概要	鉄骨 (S) 造 地上 2 階、地下なし		
	延床面積	452.67 m <sup>2</sup>		
	建築年	平成 3 (1991) 年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要		市の埋蔵文化財センターとして単独で設置されています。 平成 11 年に鉄骨 (S) 造平屋建てで増築されています。		
設備など		駐車場 2 台、駐輪場あり		
主なサービス		市内で出土した埋蔵文化財の整理・保存の実施		
施設維持費用 (年間)	光熱水費	703 千円	設備点検費	205 千円
	建物管理費	0 千円	警備費	341 千円
	清掃費	0 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	1,464 千円	通信費	0 千円
	その他	0 千円	合 計	2,713 千円
主な部屋	事務室 (1 階)		整理室 (1 階)	
	撮影室 (2 階)		会議室 (2 階)	